

予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：商工費 項：商工費 目：商業振興費

事業名 新 E Cサイトを活用した県産品の販売促進事業費
--

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

商工労働部 県産品流通支援課 県産品振興係 電話番号：058-272-1111 (内 3098)

E-mail : c11370@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 31,125 千円 (前年度予算額：0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	31,125	0	0	0	0	0	0	0	31,125
決定額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

- ・新型コロナウイルス感染拡大の影響により、県への観光客数が減少し、土産物の販売数も落ち込んでいる。
- ・県産品販売・情報発信拠点「THE GIFTS SHOP」では、令和3年2月のリニューアルオープンを契機とし、新型コロナウイルスの感染対策となる新しい生活様式への対応を進めることとしている。
- ・新しい生活様式の広がりとともに、E C市場はさらに市場規模を拡大しており、県産品のE C市場を通じた販路拡大を支援する。

(2) 事業内容

① 「THE GIFTS SHOP」のE C市場における販路拡大、情報発信事業

令和3年2月にリニューアルオープンする「THE GIFTS SHOP」において、E C店舗で四季に合わせた販売フェアや情報発信を行い、県産品の認知度向上と販売促進を図る。

② 大手E CサイトでのWEB物産展

E C市場において県産品を販売している県内事業者支援するため、大手E Cサイトにて県産品を対象としたWEB物産展を開催する。

また、同ECサイトに出店する県内事業者向けにEC運営ノウハウセミナーを開催し、事業者のECスキルを高める。

③ 第三セクターと連携した県産品の販売促進事業

岐阜県名産販売のECサイトで販売フェアを開催し、単独でEC事業を実施できない事業者に対して、EC市場を通じた県産品の販路拡大を図る。

④ 県内EC事業者ブラッシュアップ事業

県内EC事業者に対して、EC販売の専門家等に個別にサイトの分析や相談ができるアドバイス会を開催する。

(3) 県負担・補助率の考え方

・新型コロナウイルスの蔓延により県内事業者への影響は多大であり、新しい生活様式の普及による県産品の販路拡大を図るものであり県負担は妥当。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
旅費	60	職員業務旅費
需用費	60	事務用消耗品
役務費	120	通信運搬費
委託料	30,885	業務委託料
合計	31,125	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

新型コロナウイルス感染症非常事態総合対策

3-3 販路拡大など更なる成長に向けた支援

事業評価調査書（県単独補助金除く）

<input checked="" type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・拡大するEC市場において、県産品の販路拡大を図るとともに、県産品の魅力を発信する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前	指標の推移		現在値 (前々年度末時点)	目標	達成率
THE GIFTS SHOP EC サイト売上額	1,038,165 (R2.9)			766 千円 (R1)	4,000 千円 (R3)	%

○指標を設定することができない場合の理由

（前年度の取組）

・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）

（前年度の成果）

・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い △：必要性が低い 	
(評価)	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、売上が減少している ○ 県内事業者向けにEC市場での売上を促進する支援が必要。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている △：向上の余地がある 	
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	
組み合わせる理由や期待する効果 など	【○○課】